

WCS用稲

飼料生産基盤に立脚した経営を目指し、畜産農家は品質の良い国産飼料を求めています。皆さん、主食用米の需要は減少傾向が続くと見込まれる中、安定した売り上げの確保が見込めるWCS用稲を作付けしませんか。

概要

- ◆ 作りやすい粗飼料です！
- ◆ 特に、極短穂茎葉型品種は、籾が少なく茎葉部分に糖が蓄積しているため、品質の良い飼料として畜産農家に好まれています。
- ◆ 従来の品種と比べ、籾が少なく重心が低いいため、耐倒伏性に優れています。



収穫



ロール成形・排出



ラッピング*



保管
(2ヵ月乳酸発酵)

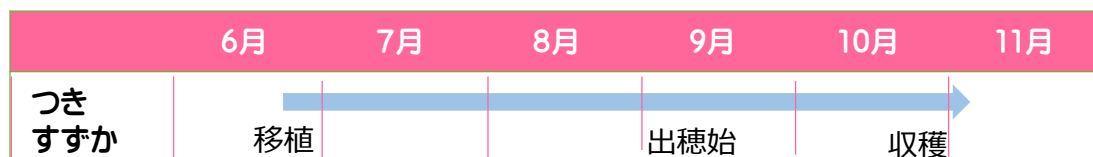
メリット

- ◆ 水田機能を維持できます。
- ◆ 一定の収入(例:10~11ロール収穫/10a(300kg/ロール) → 5.4~5.94万円/10a(水田関係の助成を除く))や堆肥の供給元の確保が期待できます。

栽培のポイント

- ◆ 高品質化や廃棄ロス、変敗防止のため、ロール時に乳酸菌を添加します。
- ◆ 地際近くで刈り取ると収穫物に土砂が混入し、そのエサを食べた牛が体調を崩します。土砂が混入しないように高め(10cm以上)に刈り取ります。

<極短穂茎葉型品種の栽培暦>



※ 極短穂茎葉型品種は、糖分が茎葉に十分蓄積するよう早刈りを避けます。また、収穫が出穂後30日以降から1ヵ月程度遅れても含糖量の低下にあまり影響がないため、収穫適期が長く作業の分散が期待できます。

収穫時の極短品種の穂(つきすずか)
(出典:埼玉県飼料作物栽培基準)



生産販売または作業受託を行う場合



こんな **支援** が活用できます!!

Q WCS用稲を生産するにはどんな機械が必要なの？

A 収穫の機械のほか、収穫物を梱包する機械、
ローラーを移動させる機械などが必要です。

令和7年度補正

・飼料生産組織の機械導入等支援

耕種農家向け

・畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業
(持続性タイプ、収益性向上タイプ (飼料増産優先枠))

畜産農家向け

Q 安定した国産飼料の生産販売、作業受託を考えていきたい。

A 飼料生産組織が、5年以上の長期契約を結び、飼料
(飼料用米を除く)の生産販売、作業受託の規模拡大を
行う取組を支援します(拡大分面積払)。

令和7年度補正

・安定的な国産飼料の供給に対する支援

【交付対象】 1年目 12,000円/10a以内
2年目 5,000円/10a以内

耕種農家も
使えます!

問い合わせ先

関東農政局 生産部 畜産課

048-740-0027